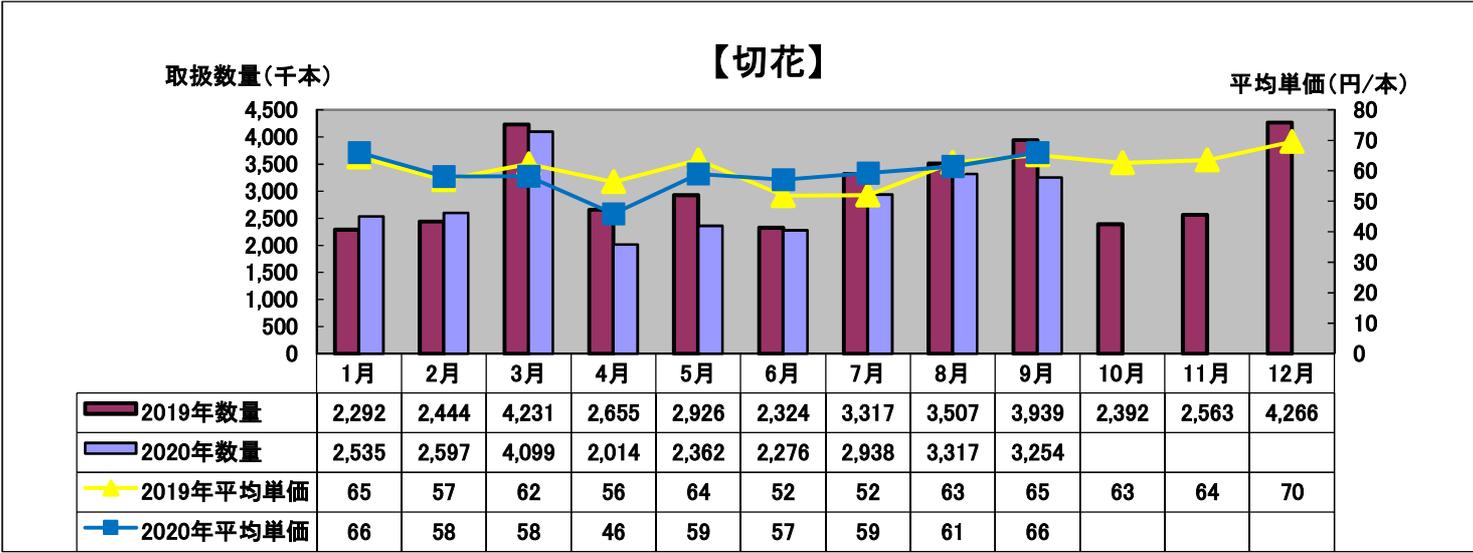
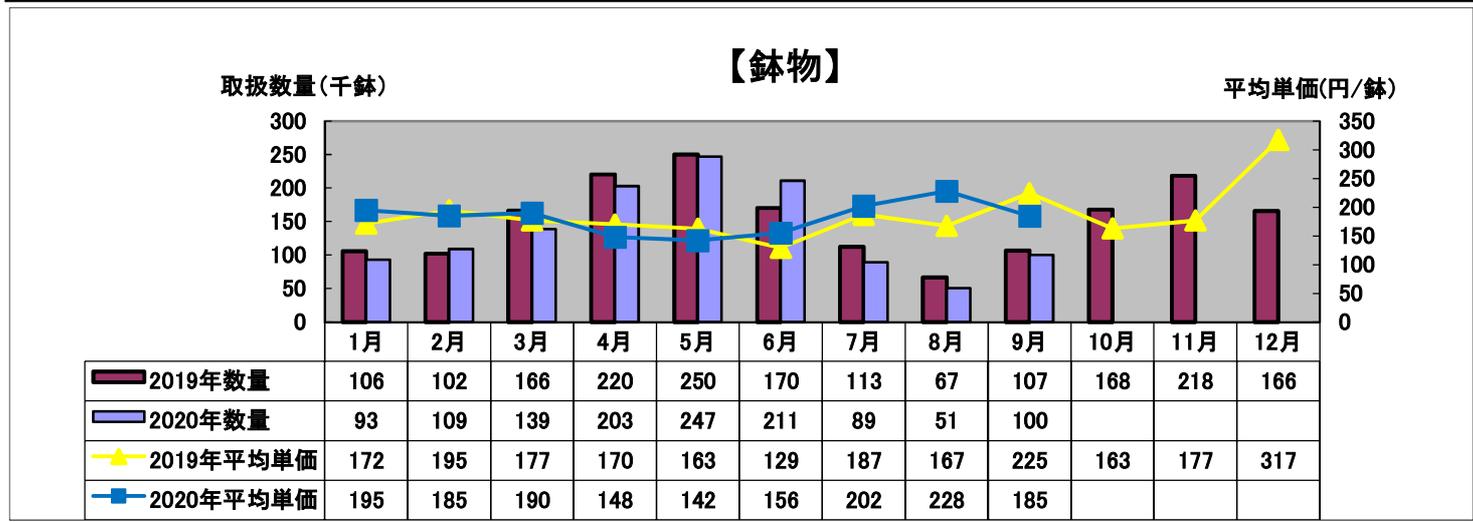


令和2年(2020年)9月 花き部 種類別市況



・・・市況の概況・・・
 9月の出荷は前進傾向で始まり、彼岸明けから減少に転じ、入荷量は減少しました。平均単価は前年並みで推移しました。

・・・主要品目の市況の概況・・・
 キクは、愛知県・長野県が主要産地です。前進傾向で彼岸前に出荷が終了した産地もあり、入荷量は減少しました。平均単価はやや高く推移しました。
 バラは、群馬県・愛知県・岡山県が主要産地です。夏の高温により作柄が悪く、輸入品もコロナ禍の影響で入荷が減少したため、入荷量はかなり減少しました。平均単価はやや安く推移しました。
 カーネーションは、長野県・北海道が主要産地です。夏の高温の影響により作柄が悪く、輸入品もコロナ禍の影響で入荷が減少したため、入荷量はやや減少しました。平均単価はやや安く推移しました。
 鉄砲ユリは、福島県・千葉県が主要産地です。作柄が良く、作付け減で入荷量はかなり減少しました。平均単価は高く推移しました。
 リンドウは、岩手県・山形県・長野県が主要産地です。品質、色共にバランスが良好で作柄が良く、入荷量は前年並みで推移しました。平均単価は前年並みで推移しました。



・・・市況の概況・・・
 夏の高温の影響を受けた品種もあり、全体的に入荷量はやや減少しました。平均単価は安く推移しました。

・・・主要品目の市況の概況・・・
 カニ葉サボテンは、愛知県・岐阜県が主要産地です。作柄が悪く、入荷量はかなり減少しました。平均単価はやや安く推移しました。